

共和電業内定者アンケート



Q. 共和電業に入社を決めた理由は？

- ◆ 自身が誇り持って仕事をできるまた成長できると思い入社することを決めました。他社と比較して社風や社員の方と自身の相性がいいと感じました。
- ◆ 社会の安全を陰から支える企業として独自の強みを持ち、国内トップシェアであることや経営も安定していると考えたためです。また、会社内の雰囲気もよく、転勤もほぼないことから今後何十年と安心して働くことができそうであると感じたためです。
- ◆ 会社における雰囲気がよかったと感じたため、入社を決めました。他社と比較して、私が働きやすい会社であるか否かを重視し、就職先を決めました。
- ◆ ひずみゲージの応用でいろいろな計測ができ、幅広い応用分野を持っていることに興味を持ち自分も携わりたと思ったから。
- ◆ 就職活動の軸に当てはまっており、実際にひずみゲージを使用したことがあるのでイメージもできた点が大きいです。また、他社との比較としては、事業内容と職種について特に意識していました。
- ◆ 入社から配属までの流れや部門の分け方を詳しく教えていただき他社と比較して入社後のイメージがしやすかったから。また、社員寮があったこと。
- ◆ 選考を受けている間から選考が凄く丁寧で人をよく見て人を大切にしている良い企業だと思いました。
- ◆ 事業内容、勤務地、福利厚生、面接官の方々や社員の方々の雰囲気、安定性を重視していました。それを他社と比較し、総合的に判断して入社を決めました。
- ◆ 計測という点でモノづくりを支えている点。他社と違い、お金だけのためではなく、純粋に計測という技術を追及している企業だと思ったから

⇒裏面有

- ◆ 説明会やインターンシップでご説明して頂いた仕事内容や会社説明などに加えて、面接の中でお話させて頂いた内容なども考えて決めました。また、扱っている製品・技術に一番魅力を感じたのも共和電業だったので入社を決めました。応力計測というものづくりの安全に大きく貢献できる仕事に魅力を感じたこと、また、半導体の研究を通して材料系にも興味を持っており、大学で学んだ電気系の知識も活かせると感じひずみゲージが一番マッチしていると考えました。
- ◆ 私は「働きやすさ」ということに非常に重きを置いて就活をしていました。貴社は様々なデータから見た総合的な「働きやすさ」という点で他の企業と比べて非常に良いと感じます。説明会から内定獲得に至るまでに関わっていただいた社員の方々は全員とても好印象であり、このような方々の元で働きたいと感じました。
- ◆ 他社と比較したとき、説明会・インターンシップ・面接でお会いする人事の方をはじめとする社員の方々が明るく親切なのが一番の理由です。また、計測技術を用いて、「モノづくり」を根底から支えることができるというのも自分にとって大きな決め手となりました。
- ◆ 最初に選考を受け、一番早く結果が出たので縁を強く感じた。面接官や人事の方々が優しく接してくださり、緊張をほぐしていただいた。このような企業は他にはなかった。また事業内容や安定性、社風が良いと感じたから。
- ◆ 面接や説明会を通じて、人をよく見てくださる方たちが多い会社であると感じ、自分もそういった人たちと働きたいと思い、志望しました。

以 上

* アンケートの原文をそのまま掲載しています。